iPadを現場で活用！

テクノツリー 新ソリューション

Windowsの資産がそのまま活用できます!!

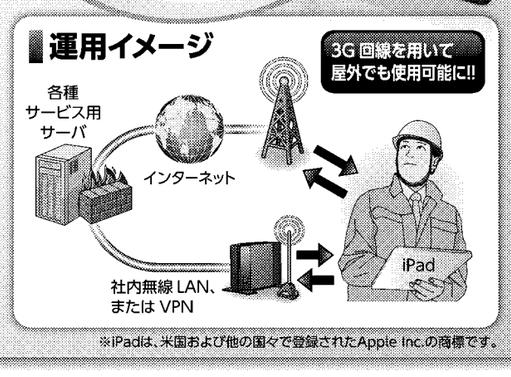
当社は、製造現場向システム開発などでの豊富な実績を活かし、新たにiPadを活用した製造現場向「iPadソリューション」をご提案いたします。

iPadを使用する利点

いつでも入力!!　どこでも使用!!　カンタン操作!!

運用イメージ

3G回線を用いて屋外でも使用可能に!!



※iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

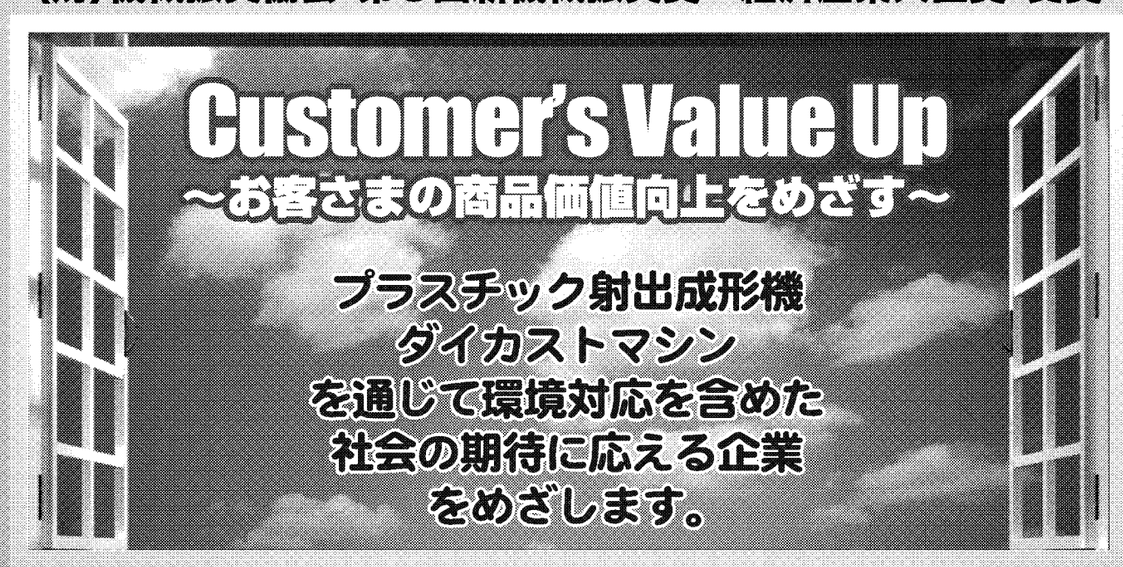
当社ソリューション

技能伝承コンテンツ・文書閲覧・活用　バーコード入力・入出荷確認　設備保全・メンテナンス　チェックシート入力・報告書作成支援

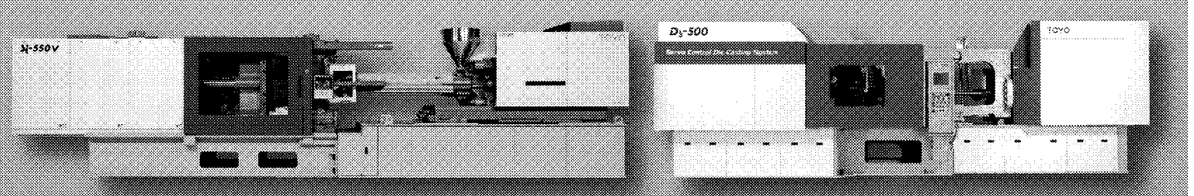
TechnoTree 株式会社 テクノツリー
[本 社] 〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水534番地の7　TEL：078-948-2300

➡➡ お問い合わせはお気軽にどうぞ！⬅⬅
http://www.technotree.com

『省エネ小型低圧ダイカストシステム』※
(財)機械振興協会 第8回新機械振興賞・経済産業大臣賞 受賞



A Hitachi Group Company



TOYO 東洋機械金属株式会社
www.toyo-mm.co.jp

本社・工場　〒674-0091　兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-942-2345(代表)　FAX.078-943-7275
支　　店：関東／関西／中部／埼京／北関東／西日本
営 業 所：全国8ヶ所　　海外ネットワーク：54ヶ所
※(株)デンソー、(株)富本工業所、東洋機械金属(株)　3社による共同開発です。

海外都市との大競争時代へ

グローバルな視点 重要
知識集約型産業へ軸足を

神戸商工会議所会頭
大橋 忠晴 氏に聞く

兵庫・神戸産業界

神戸はこれまでも地元自治体と経済界が一体となって町づくりや産業振興に取り組んできた良き伝統がある。医療産業都市構想の推進や神戸港整備、神戸空港の利用者拡大など、数々のプロジェクトを成功させるためには、今後も自治体と経済界の密接な連携が不可欠だ。数々の課題にどう取り組むのか。昨年11月に神戸商工会議所会頭に就任した大橋忠晴氏（川崎重工業会長）に聞いた。

―神戸経済を元気にするためにどのようなことに取り組みますか。

「まずは中小企業の活性化、次いで成長産業の育成・創造、さらに産業・社会基盤の整備とまちづくり、以上3つの課題を大きなテーマと考えており、着実にこれらに取り組んでいく。ただ、神戸だけ、あるいは関西だけ、という地域にしばられた発想ではだめ。リーマン・ショック以後の世界の経済構図は完全に変わっている。これまで世界を引っ張ってきたのは米国だったが、中国などの新興国が台頭している。世界の大きな変化を踏まえて神戸あるいは兵庫をどう持っていくか。国内や近隣の都市との競争ではなく、シンガポールや上海、ドバイなどと比べてどうか、というグローバルな都市間競争の発想で考えていく必要がある」

―神戸の産業構造にも変化が見られます。

「神戸は平安時代からの港町で、それを基礎に貿易が発展し、そこから造船や鉄鋼、車両などの重厚長大型産業が主流の町となった。しかし、重厚長大型産業は大きな面積が必要。設計や開発、研究などの機能は残ったとしても、生産は効率化を進めるために海外を含めた他拠点への移転に踏み切らざるを得ないケースも出てくる。そのため、今後は医療産業のようなハイテク、知識集約型産業へと軸足を移していくことが必要だ。神戸は海があり山があり気候が温暖でとても住みやすい町だ。学術的な集積もある。海外との交流も盛んだ。こうした恵まれた環境を生かし、国内外から人を呼び込み新しい産業を生み出す活力としていく」

―阪神港（神戸港、大阪港など）が京浜港と並んで、今後、集中的に整備を進める港として国際コンテナ戦略港湾に指定されました。

「この指定は神戸にとって大きな意義がある。これを機に着実に港の整備を進め、関西経済の振興に結びつけていきたい。私はかつて会社で門型クレーンの開発を担当しており、海外のコンテナターミナルを見てきた経験がある。港の機能で求められるのは、1個のコンテナを扱う時間をいかに短縮するか。さらに外国航路のマザーシップと国内用の内航船の連携や地上側のアクセスとして陸路の整備も重要だ。これらが整っている港に荷物は集積する。クレーン速度の高速化を図り、港の深度を深くして、より大きな船が着岸できるようにする。同時に港と直結する高速道路網も整備する。これらインフラが整えば大きな競争力を持つと期待している」

―神戸空港の利用者拡大も急務です。

「国は関西にある空港の中で、まず関西国際空港と伊丹空港の経営統合の方針を打ち出し、具体策の検討を進めている。私は将来的には神戸空港を含めた3空港の一元管理に行き着くと思っている。しかし、そこまでの時間をどう乗り切るかは自分たちで考えていかなければならない。神戸空港は都心隣接型のとても利便性に恵まれた空港であり、それを生かさない手はない。海上空港であり本来は24時間使うことも可能だ。まずは発着時間を延長して利用者拡大に結びつけようと考えている。国にもそこをしっかり説明して規制緩和を要望していきたい」

中小企業も一歩踏み出せ

―円高や新興国の台頭など中小企業には厳しい経済環境が続いています。

「それ以外にも地球環境問題や資源争奪戦など、経済成長と両立するうえでさまざまな課題があることは確かだ。私は中小企業の方々にも是非グローバルな市場を見てもらいたいと思う。例えば環境・エネルギー関連装置など日本では当たり前の技術が海外ではこれから普及する段階にあり、需要が見込める。海外には大きな市場がある。意欲や能力のある企業には積極的に踏み出してもらいたい。商工会議所としても海外進出に関する支援に取り組むつもりだ」

―国に要望したいことはありますか。

「法人税の実効税率5%引き下げを決めたことは歓迎している。消費税引き上げを含む税制の抜本改革議論が始まることも非常にいいことだ。今後はばったりと止まっている新成長戦略の具体化を加速してもらいたい。日本の企業は円高や国内経済の不透明さなど先が読めないから投資を控えている。『国が将来こういう方向で行きますよ』ということをきっちりと示し、実行に移す姿勢を見せたなら、企業は必ずそれに沿った投資をし、雇用も増やすことを考えるはずだ」

総合情報システムサービスの
さくらケーシーエス
本社 〒650-0036 神戸市中央区播磨町21番1
TEL(078)391-6571㈹

タイヤ・フロンティア。

低燃費タイヤでも、世界初※を。
※ 特殊吸音スポンジ搭載

79サイズ　7サイズ

転がり抵抗性能　ウエットグリップ性能

このラベリング(表示方法)制度は、タイヤ業界(社団法人日本自動車タイヤ協会：JATMA)が業界自主基準として策定し、転がり抵抗性能とウエットグリップ性能の両性能ともある一定値を満たすタイヤを「低燃費タイヤ」として定義づけるとともに、消費者に対し適切な情報提供をするラベリング(表示方法)の制度を構築するものです。詳細はカタログをご参照ください。

*当社従来品(LM703)比。詳しくはカタログご参照。4月8日はタイヤの日。あなたのタイヤも点検を！タイヤお客様相談室 0120-39-2788 http://tyre.dunlop.co.jp/ ダンロップ 検索

DUNLOP

共催：㈱みなと銀行・神戸商工会議所中央支部

走龍頭（ゾウロントウ）！
激動の中国・ベトナムの
事情が分かる!!

最新アジアビジネスセミナー
～メディアだけでは分からないアジアビジネスの実情～

上海万博も成功に終わり、世界におけるプレゼンスを益々高める中国。近年「世界の工場」から「世界の市場」へと大きくその役割を変え、日本にとって生産拠点だけでなく、世界最大の市場として今後ますますその重要性が高まっております。
また、一方で、生産拠点多様化の重要候補地の1つとして、安価で良質な労働力を求められるベトナムに注目が集まっています。
本セミナーではアジア（中国・上海を中心にベトナムについて）の現地情報を具体的に説明いたします。

日時　平成23年 2月 7日 月　14:00～16:00
※16:00～17:00で個別相談会を併せて実施する予定

参加費無料

場所　神戸市産業振興センター9階 901号室
（神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号）※JR「神戸駅」下車　徒歩5分

講師　㈱みなと銀行 法人業務部 中国室 室長　畑野 裕司氏
三井住友海上火災保険㈱ 国際業務部 次長　杉本 幸平氏

定員　80名（先着順）

お問合せ
神戸商工会議所 中央支部　TEL.(078)367-3838
みなと銀行 法人業務部 中国室　TEL.(078)333-3283

みなと銀行